

市民の信頼に応える市政を



施政方針を述べる亀谷市長

私は、今日まで市民の信頼に応える市政を進めるため、市民との対話を基調とした行政を推進してきましたが、なお一層、ガウス張

春日市の今年の台所をまかなう58年度一般会計予算額は総額100億1,566万円(前年比0.05%減)で特別会計予算額は国民健康保険事業19億8,309万円、都市開発事業3,169万円、下水道事業19億62万円および老人保健事業18億1,9

亀谷市長 58年度の施政方針を説明

春日市の今年の台所をまかなう58年度一般会計予算額は総額100億1,566万円

(前年比0.05%減)で特別会計予算額は国民健康保険事業19億8,309万円

都市開発事業3,169万円、下水道事業

19億62万円および老人保健事業18億1,9

万円をそれぞれ計上しました。

亀谷市長は、これらの予算案を3月通常市議会に提出するに当たり、提案理由とと

もに、向う1年間の施政運営方針および市

勢の展望を、あらし次のとおり述べて、

市政への取り組みに強い意欲を示しました。

りの行政を市民とともにすすめるため情報公開条例を制定、4月からいよいよ実施いたしますが、私はこの情報公開制度の定着とプライバシー保護条例の制定にむけて更に努力し

一般歳出を昨年度以下に抑制

ていきたいと考えております。私は、市長就任以来8年間、私に課せられた使命と責任の重大さを痛感し、貴重な体験を基に引き続き市政に取り組みするため、厳正な市民の審判を仰ぐ決意をいたしております。

さて、ご承知のように国は、臨時行政調査会の答申に基づき、行財政改革推進による厳しい歳出削減・抑制の姿勢のもとで、昭和58年度の国家予算編成が行われました。その特色は「増税なき財政再建」の目標に従い、国債費と地方交付税交付金を除いた政策経費である一般歳出を、昭和57年度以下とする方針で編成され、一般会計にお

(つぎ面に続きます)

健康と文化の
公園都市
春日

4.15 58 No.275

—— 本号の主な内容 ——

- 24日は春日市長・市議選挙 ①②
- 亀谷市長の58年度施政方針 ②-⑤
- 58年度予算は100億円 ③
- 58年の春日市の地価を公表④
- 下水道使用料金引き上げ ⑤



市報

かすが

発行・編集 春日市役所市長公室

春日市役所 ☎(501)1131

市の人口

(3月1日現在)
70,733人 男 35,388人
女 35,345人
前月比 -5人
昨年3月 68,282人
本年増 +2,471人
世帯数 23,824
昨年3月比 +1,087世帯

今月は納期

固定資産税……………第1期
都市計画税……………第1期
国民年金保険料……………4月分
市営住宅使用料……………4月分
保育所保護者負担金……………4月分
軽自動車税

4月24日は



春日市長選挙 市議会議員

(一面からの続き)

いて、50兆3千796億円とし、対前年度当初比1・4%増の編成を見ました。

地方財政計画も、全般的な財源不足により、資金運用部からの借入金および建設地方債の発行により歳入を確保し、また歳出は、昨年に続きゼロシーリングを実施することにより、予算規模は47

兆4、900億円を計上、これは昭和57年度計画に比べ、わずか0・9%増のほぼ横ばい状況となっており。

本市においても、国の予算および地方財政の厳しい現況を認識し、徹底した経費の節減と事業の見直しならびに行財政改革の一端として、公共施設の管理運営について民間活力の導入の検討をは

かり、第2次基本構想の基に都市基盤の整備、社会福祉の充実、教育文化の向上を市政運営の柱として、重点施策を積極的に推進し、「健康と文化の公園都市」の実現に鋭意努力し、市勢の発展をめざしてまいります。

4月24日(日)は市長・市議会議員選挙の投票日です。

私たちが市民の生活と市の発展にかかると重要な選挙ですから、本当にふさわしい人を慎重に、自分の判断で選びましょう。

市長、市議選挙

昭和38年4月

不在者投票 4月14日から4月23日まで。毎日午前8時30分から午後5時まで。(土、日曜日と同じ)

春日市の選挙人名簿に載っている人。
〔投票当日も引き続き居住中の人〕

場所：市役所西別館横に特設した「不在者投票所」です。
(春日市選挙管理委員会)

住みよい「まちづくり」に

きれいな「あなたの一票を！」

都市基盤の整備

について

昭和58年度における市政運営の重点施策についてその概要を述べます。

・燃物処理
・不燃物処理

第1に都市基盤の整備について申します。まず、不燃物処理及びばね処理施設についてはご承知のとおり、大野城市と共

同建設することで鋭意検討、研究を進め、事業の推進にあたってまいりました。57年度には懸案の一つである施設建設用地として、国有地の普通財産利用承認の内諾を受けました。今後は両市設立予定の一部事務組合により事業の円滑な遂行を促進します。

火葬場建設は近隣市と事務組合方式で

火葬場建設については、他団体との共同設置及

び単独設置等について検討、研究を進めてまいりましたが、諸状況の変化、地理的条件、経済性からの視点等も勘案し、また政治的配慮も重ねて近隣市との一部事務組合方式による方向で対処していきたいと考えています。

各公園用地の買収続ける

公園整備

つぎに公園整備事業及び緑化推進については、健康と文化の公園都市を標榜し、市域一体的な公園化に鋭意取り組んでいきます。公園都市にふさわしい郷土の象徴である白水大池公園は、総合公園を目指し、引き続き新年度も用地買収と施設整備を計画しており、下白水第2近隣公園も同様に用地買収ならびに施設整備を図ります。

大半田池自然公園の用地は、前年度に引き続き買収を図り、さらに借地方式による3ヶ所の児童公園の整備をはかり、市民の利用に供したいと考えています。

鹿兒島本線の立体交差

事業関係の一部着手

つぎに街路の整備については、すでに一部を供用開始しています。現人権・乙金線は春日惣利地内の用地取得及び建物移転を実施したいと考えており、国鉄鹿兒島本線の立体交差事業も高架事業関係の一部着手すると同時に、下水道の国鉄橋断も施工し事業を促進します。

また、薬院・太宰府線は、一の谷土地区画整理事業地内から福岡・早良・大野線に至る間の連絡

にあたり、民有地を含めたミニ区画整理を前提に事業を促進します。

上白水南部地区は基本計画へ

区画整理事業

つぎに、区画整理事業についてです。第7年次を迎える春日土地区画整理組合施行による土地区画整理事業は、57年度末で全体事業の60%を完了する見込みで、58年度も事業の推進に最大の協力をします。

また、57年度に基本調査を完了しました上白水南部地区については、58年度に基本計画ならびに区画整理準備委員会を設立して、事業を推進します。

市道の整備については、日常生活の利便に供する道路の新設改良工事および舗装工事を実施するとともに、特に光町・原田線の全線開通のため事業の促進をはかります。

普及率は26・2%に 57年度末

公共下水

つぎは公共下水道事業についてです。公共下水道事業は57年度末には面積36・5ヘクタール、普及率26・2%を整備しています。

58年度は、見町第1・第4汚水幹線及び小倉汚水幹線ならびに大野西第2汚水幹線事業を推進し、また汚水枝線の整備も普及率30%を目標に見町、春日原、小倉、下臼佐各処理分区48ヘクタールを整備し、供用開始区域の拡大に努めます。

雨水排水事業は、小倉第1雨水幹線および春日原雨水幹線を整備し、降雨時の浸水排除に努力し

ていきたいと考えています。

防衛施設周辺障害防止対策事業としては、引き続き小倉排水路工事および春日排水路工事を整備促進いたします。

小倉南と北部3地区 新しく

紅葉ヶ丘、日の出町 桜ヶ丘の町名地番整備

成と再編成 地区町名番

つぎに地区再編成と町界・町名・地番の整備について申し上げます。市民のコミュニティ活動の円滑化と行政事務の円滑な遂行を目的とした地区再編成の整備基準を定め、その推進を図ってきました。結果、関係地区の協力により58年4月から小倉地区の分区による「小倉南地区」と桜ヶ丘、日の出町、岡本、春日台、欽修、各地区の分離合併により「桜ヶ丘」、「日の出町」、「岡本」の新3地区の発足を見るに至りました。

また、地番の整備も、2ヵ年継続事業の若葉台の整備事業が57年度に完了しましたので、58年度事業として紅葉ヶ丘、日の出町、桜ヶ丘を対象に整備をはかる予定です。

交通事故をなくす県民 年以上無事故無違反の人
運動本部は、粗悪運転、
めいわく交通違反取締り
4月30日まで

「模範ドライバー」を募ります

勤の一つとして、模範運転者
転者を募集しています。
応募資格 決った4輪
車をいつも運転し過去3
年 模範運転者賞、表彰
など詳しいことは
茨城野警察署交通課
(92)3131へ。

社会福祉の充実 について

家庭奉仕員を充実して 介護機能を強める

介護機能を強める

福祉サービス
老人、身体障害者福祉については近年、高齢化社会の到来、核家族化等により、家庭介護の機能に大きな変化を来たしてありますが、福祉サービスの向上をはかるため、家庭奉仕員を充実強化し、広く市民に活用していただきたいと思います。

実施にあたっては、利用者の適正な費用負担制度を導入し、日常生活を営むのに支障のある老人、身体障害者の家庭に対し、家庭奉仕員を派遣し、適切な家事、介護等の日常生活を世話し、その福祉の向上をはかりたいと考えております。

高齢者事業団設立へ

7月発足をめどに準備委員会

老人福祉

つぎに高齢者事業団についてです。高齢化社会の到来に対応し、老人の生きがい対策の一環としての高齢者事業団設立については、同事業団設立準備委員会で鋭意検討をお願いしています。

現在の社会経済情勢では、民間企業の事業縮小、公共事業も厳しいのが実態ですが、高齢化社会の重要施策として設立準備委員会の結論を十分尊重し、本年7月発足をめどに諸準備を進めてまいります。

「高齢者医療」の2歳引き下げは堅持

また、老人福祉対策として市独自に実施している

高齢者医療の2歳引き下げ制度についても、厳しい財政事情ですが、昭和58年度も堅持することにしてまいります。

「完全参加と平等」の実現へ

つぎに障害者福祉長期行動計画の策定について申し上げます。

国際障害者年のテーマである「完全参加と平等」という目標の実現に向けて、総合的かつ長期的観点に立つて障害者福祉長期行動計画を策定し、障害者が地域社会の中で、人間としての尊厳と権利が等しく尊重される社会福祉の実現を期したいと考えています。

教育・文化の向上 について

教育は、人格の完成を目指しながら相互の連帯を追求する柱として、ますます重要視される時代となっております。

このため、人間形成の基盤を創る家庭教育、生涯教育の基礎を育む学校教育、そして生涯教育を通じて自主的に学んでいく社会教育が相互に連携し進展していくような教育環境の整備充実を進めて

保健事業基本計画をつくる

つぎに保健事業の推進について申し上げます。

保健対策
今日の医療偏重の傾向を保健対策へと向け、今後の高齢化社会に対応して、新しい社会保障制度の確立を目的とした老人保健法が制定されました。

この保健事業を健全かつ円滑に実施し、市民の健康を増進するため、昭和58年度に保健事業基本計画を策定し、健康管理センターの適切な運営と保健事業実施の基盤づくりにあたりたいと考えています。

伝染病患者を福岡市に委託治療

つぎに伝染病患者の委託について申し上げます。

福岡都市圏広域行政推進協議会を通じて、福岡市に要請し、福岡都市圏内の伝染病患者を福岡市立こども病院感染症センター伝染病棟で収容治療することに合意しましたので、昭和58年4月から委託することにしてまいります。

春日南中学校が開校

まいります。

学校教育

まず、学校教育施設の整備については、中学校の学校規模の適正化と生徒の急増対策として、昭和57年度より債務負担行為により建設をすすめております春日南中学校

を4月に開校し、さらに春日中学校の増築工事として技術科教室の改築及び柔剣道場の新築を計画し、小学校も、大谷小学校の3教室の増築を予定しています。

また、既設校の内部教材整備として3小学校のテレビ受像機のカラー化を実施したいと考えています。

勤労青少年ホームも開館

つぎに社会教育に関する施設の整備については、57年8月に開館した社会教育活動の中核施設である文化会館の外構工事を実施し、さらに利用の便を図ってまいります。

また、国庫の補助を得て建設中の勤労青少年ホームは4月に開館し、隣接の体育館とともに市民のための施設として、勤労青少年の健全育成のために役だてます。

紅葉ヶ丘、小倉南、岡本に

コミュニティ施設を建設

昭和54年から建設してきました、運輸省補助による共同利用施設は、前年度に引き続き紅葉ヶ丘及び小倉南の高地区に、また、防衛施設庁補助のコミュニティ供用施設は、岡本地区に建設を予定し、地域住民のコミュニティの醸成高揚をはかってまいります。

天神山の史蹟用地を追加買収

文化財の保護については、特別史蹟水城跡(天神山)用地の追加買収を行い、前年に引き続き天神山の環境を整備します。

スポーツセンターに

弓道場と相撲場を新設

つぎに社会体育施設の整備については、市民体育の振興に力を注ぎ、施設の整備充実を図ってきましたが、58年度は弓道場及び相撲場の新築工事に着手します。また、利用者の利便向上をはかるため市民体育館の改修及びプールろ過機の改修工事を計画しています。

家庭の役割の重要性

再認識しましょう

つぎに青少年の育成について申し上げます。戦後の経済社会の発展と個人尊重の浸透は、一面、国や家庭といった、これまでの日本人の心のよりどころとなっていたものの価値観に変化をもたらし、豊かな人間関係の育成

係や連帯性の崩壊といった、物質的な豊かさのみで解決し得ないさまざまな問題が生じています。

青少年の非行や暴力が今日、大きな社会的問題になっておりますが、このことは家庭の茶盤が揺らぎ、礼儀、責任感、兄弟愛、奉仕の精神等、人間として生きるための必要な基本的要素についての、青少年に対する教育が不十分であることに起因することもあると思われまふ。

このような見地から、家庭の果たす役割の重要性を再認識し、この充実を図ることが急務であると考へます。

身心ともに健やかな青少年が育つためには、家庭環境が基礎となりますので、円満で愛情に満ちた家庭をつくるために「家庭の日」の意義を喚起し心豊かな市民生活が営まれるよう、この輪を広げその活力を街づくりの拠点としていきたいと考えております。

昭和58年度の子算編成にあたっては、厳しい財政事情に対処するため、最少の経費で最大の効果をあげる経済原則に基づき、徹底した節減合理化を図り健全財政を基調に、総額 100億1千5百66万円を計上、対前年度当初比0.05%の減となっておりますが、その最たる原因は学校建設関連事業費が前年度より約4億円減額することにあります。

58年度予算総額

100億1,566万円

前年度当初比 0.05%減

歳入予算の主なものとして、市税収入は、45億1千1百万円を計上し、対前年度当初比に対する伸び率は7.3%、予算総額に占める構成比率は45%になっています。

また地方交付税16億7千8百万円をはじめ、国庫支出金15億8千9百万円、県支出金2億5千6百万円、市債8億8千5百万円を計上しています。

つぎに歳出予算については、人件費、扶助費、公債費等義務的経費の総額は41億5千8百万円で、その構成比率は41.5%になっています。

また本市の重点施策であります都市基盤整備の土木費に24億6千100万円を計上し、その構成比率は24・5%を占めています。

社会福祉充実の民生費には19億9千5百万円を計上し、その構成比率は19・9%。教育文化向上の教育費には、19億7千7百万円を計上し、その構成比率は19・7%となっております。

【国民健康保険事業特別会計予算】 19億8千310万円を計上、対前年度比13・4%の増となっております。老人保健法の導入により国民健康保険財政は軽減されますが、所得の伸びを上まわる異常な医療費の増高により、実態は極めて厳しい財政状態に立ち至っています。

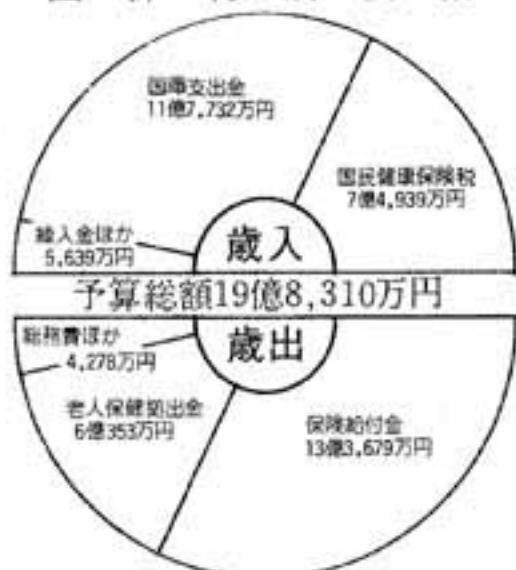
このような現状の中で、本市の昭和58年度国民健康保険事業は税の改定を余儀なくされ、均等割及び世帯割をそれぞれ500円アップし、改定による一世帯平均の引き上げ額1850円の負担をお願いするとともに、一般会計から医療費支給制度の波及分として、5千万円を繰り入れ、事業の健全な運営を図っていききたい考えです。

【都市開発資金事業特別会計】 公園整備事業の円滑な推進を図るため実施しました。白水大池公園用地の先行取得の元金及び利子の償還に充てるもので、新年度の予算総額は3千169万円、対前年度比4・8%の減となっております。

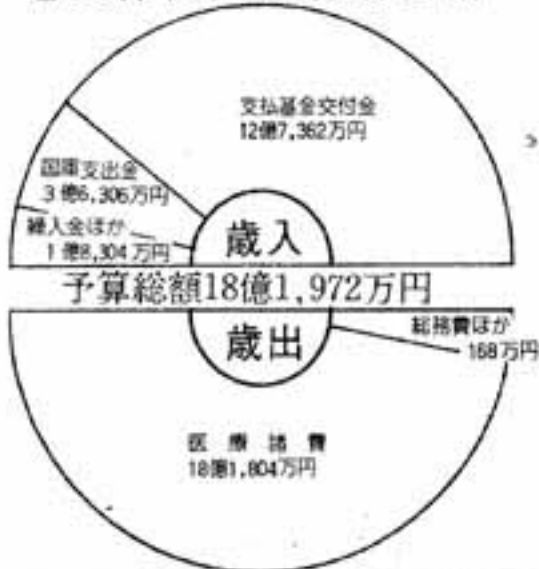
【下水道事業特別会計】 新年度の予算総額は歳入、歳出それぞれ19億627万円を計上、対前年度当初比7・8%の増になっています。そのうち繰入金として4億6千万円を措置し、事業を促進していきます。

【老人保健医療事業特別会計】 新年度の予算

国保特別会計



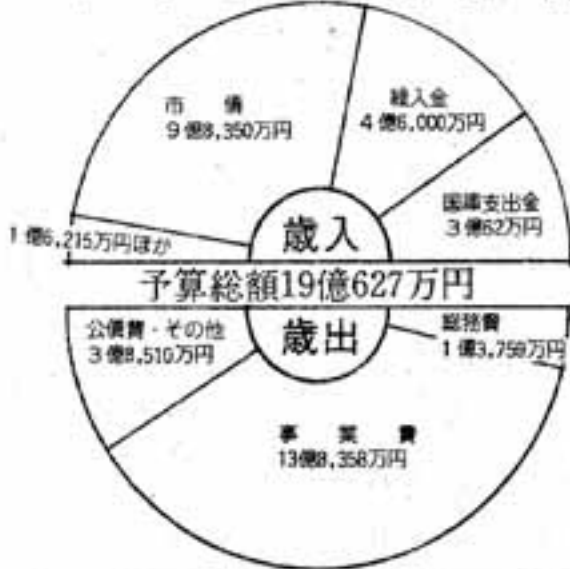
老人保健医療特別会計



一般会計



下水道特別会計



総額は歳入、歳出それぞれ18億1千972万円を計上し、うち繰入金として一般会計から9千200

0万円を措置し、保健事業の向上及び老人福祉の増進をはかってまいります。

58年の地価を公表

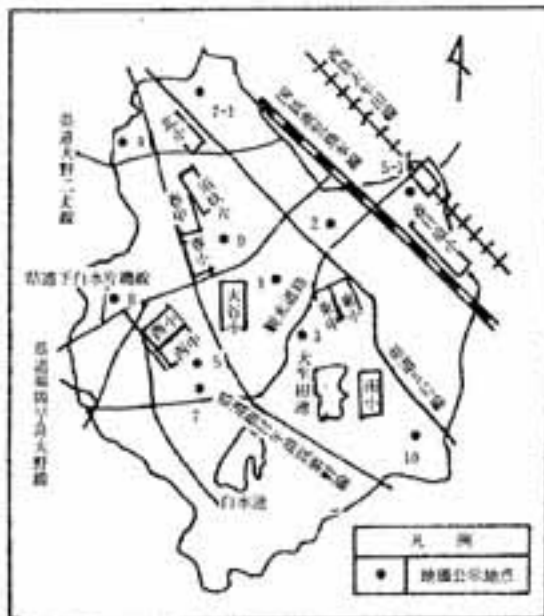
=12標準地の1月の価格=

春日市内の標準地12カ所の58年1月1日現在の地価が、公示されました。

この地価公示制度は、毎年1回都市地域で標準的な土地の正常な価格を公示し、公共用地の取得価格の算定基礎や、一般土地取引の目安になっています。

この公示価格は、各市役所、町役場で、どなたでも官報と同じ内容の書類と標準地の位置図をご覧になれます。
(管理課)

標準地の地価と現況			
標準地番号	所在地	価格100円/m ² (57年)	現況と交通施設
1	小倉275番10	60(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原2.6km
2	光町2丁目137番	88(80)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原1.2km
3	ちくし台2丁目25番	76(70)	一般住宅地、4m舗装、水道、ガス、春日原3.0km
4	須賀字蒲田1769番10	68(65)	新興住宅地、4.5m舗装、水道、春日原4.5km
5	一の谷5丁目37番外	60(1)	一般住宅地、6m舗装、水道、春日原3.3km
6	春日原南町2丁目2番2	80(80)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原1.1km
7	上白水字池ノ内31番4	80(55)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原3.4km
8	下白水1454番59	70(1)	一般住宅地、5m舗装、水道、ガス、下水、井尻2.9km
9	小倉1478番7	60(1)	一般住宅地、4m舗装、水道、春日原2.8km
10	春日字平田185番62	35(1)	一般住宅地、6m舗装、水道、白木原1.9km
5-1	春日原北町3丁目75番4外	2,520(1)	商業地域、10m市道、水道、ガス、春日原1200m
7-1	須賀1065番2外	1,080(1,030)	工場、店舗現在地、9m舗装、水道、ガス、下水、春日原3.5km



消防署員のクリーン作戦



春日大野消防署本部員約40人が3月4日、春日市役所を中心に交通量の多い街路でクリーン作戦を展開、たばこの吸殻、土砂等を回収しました。毎年2回行っている防火・交通安全PR作戦の一つ。

便利な口座振替を設けられますと、市税など市に納めていただく公金は納期がきますと、あなたの預金口座から自動的に納めてもらえます。口座振替の取扱い機関

便利な口座振替 郵便局でも取扱い

近頃の金融機関が郵便局にお申し込み下さい。
(収納課)

美術コーナー

入選の絵画と選抜の彫刻約130点(観覧料一般100円高大学生50円小中生20円)

▽第16回九州かな書道協会展
5月10日(水)15日(日)
会員の書60点(無料)

▽第8回福岡書道連盟展
5月17日(火)22日(日)
東京展の会員受賞、地元県美術協会の書約100点(無料)

▽第37回行動展
5月3日(火)11日(木)
1月曜休館

(福岡市美術館)

昭和58年度就学補助費の申請を受け付けます。

この就学補助は、経済的理由で子供の校納金等に困らされている家庭に、次のような援助を行い、義務教育を円滑に受けられるように実施するものです。

【援助費の内容】 経済的理由により就学困難な児童・生徒に対し、学校給食費・学用品費等・新入学学用品費等（1年生のみ）。

福岡 南部老人大学

の受講生募集

県教育委員会では、次のとおり南部老人大学を募集しています
 【学習場所】 春日市文化会館
 【対象】 60歳以上で、心身ともに健康で、学習日に継続して出席できる人

【学習日】 毎週水曜日（5月11日）
 5月11日30日までは午前9時30分より午後3時まで、8月は休み
 【募集人員】 80名

（多数の場合は選考）
 【学習内容】 ①教養（健康・時事・歴史・教育問題等）②選択コース（園芸30名・陶芸・水園各25名）
 【費用】 3千円（保険料印刷費などと教材費実費）

申込みは、4月20日（木）21日（金）の両日（9時30分より17時まで）文化会館（加）5005で受け付けます。詳しくは当館におたずねください。

クラブ活動費（柔、剣道に限り）・修学旅行費・医療費を支給します。ただし医療費は学校病と定める疾病に対する治療費に限ります。

58年度就学援助費

申請受け付けます

【申請の仕方】 援助を希望する保護者は、学校及び教育委員会に申請書（世帯票）がありますので、記入押印し、57年分の所得証

老人大学院の受講生募集

大野城市中央公民館
 県教育委員会では、老人大学院生の募集をしています。
 ○学習場所 大野城市中央公民館
 ○学習日 毎週水曜日

乳幼児と母の健康相談

【日時】 4月26日（木）
 午後1時30分～3時
 【場所】 健康管理センター

【内容】 身体測定・離乳食と食事・病気・家族計画などについて保健婦が個人指導をします。

母子手帳交付と妊婦教室

【母子手帳交付】
 【日時】 4月26日（木）
 午前9時15分～交付
 同30分 母子手帳交付・医療相談などの説明・健康相談
 【場所】 健康管理センター
 （中央公民館内）

明書を添付のうえ、学校または教育委員会へ提出してください。

【認定】 提出された世帯票をもとに、学校長の意見、その他を考慮して教育委員会が認定します。
 【支給の方法】 学校長を通じて保護者へ支給または直接保護者の預金口座へ振り込みます。

なお、くわしいことは学校教育課にお問い合わせください。
 （教育委員会）

【対象】 午前9時30分～午後3時
 60歳以上で県の老人大学を修了した人
 ○学習内容 ①教養（健康・時事・歴史・教育問題など）②選択（

ワ持つてくるもの

【内容】 健康・妊婦届出書・筆記用具

妊婦教室日程

期日	内容	場所・時間
5月6日 第1全曜日	妊娠の知識・妊娠中の注意	健康管理センター （中央公民館内） 午後1時30分～3時30分
5月13日 第2全曜日	妊娠中の栄養・調理実習	同上
5月20日 第3全曜日	お産の準備・お産のはじまり補助動作・産後の生活	同上
5月27日 第4全曜日	育児用品・赤ちゃんと家族計画	同上

園芸・水園・郷土の歴史）
 ○募集人員 30名
 ○申込み 4月26・26日
 詳細は大野城市中央公民館
 ☎（加）2211にお尋ね下さい。

下水道使用料金

引き上げ（5・6月）
 （使用月分から）

最近の厳しい経済情勢のもと諸物価上昇に伴い、下水道の維持管理費も増大し、現行の下水道使用料金では健全な維持管理の運営が困難な状況にあります。
 ことに汚水処理場等の維持管理の健全化を図るため、下水道使用料金の適正な引上げをお願いする

なお、金曜日に都合が悪い人は衛生課にご連絡ください。

【妊婦教室】
 【内容】 上の表のとおり
 【参加料】 60円（初回のみ）
 （衛生課）

「食生活改善教室」

成人病や肥満などを予防するため、婦人に正しい栄養知識を身につけてもらうための教室です。
 【日時】 5月1・5日、3月まで
 （毎月1回）

【場所】 健康管理センター
 【参加料】 1千円（実習費）
 【申し込み】 4月30日
 【申し込み先】 市役所衛生課

【おわび】
 4月15日号4面戸籍手数料改正の記事でワ戸籍の謄本又は抄本1通200円とありましたが、これは200円の誤りです。訂正しておわびします。

下水道条例の一部改正案を3月市議会に提案し可決されました。

これにより、下水道使用料金は第2期の検針に係る使用汚水料から、左表のとおり改定されることになりましたので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

区分	従行	改定後
1立方メートルにつき	1,100円	1,200円
2立方メートルにつき	2,200円	2,400円

不用犬引き取り休みます

4月22日（金）の不用犬の引き取りは、休止します。（衛生課）

4月の水道修理当番店

4月1日（金）～4月30日（土）
 中野工務店（加）1400
 4月中の漏水修理等については右の業者か、春日郡河川水道企業団（加）7003にご連絡ください。